

漢字ドリル

漢検 **2** 級

第39巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

匠 匿 卑 卓 卸 厘

練習してから、問題に挑戦

本文 48ページ・答えは各用紙のQRから

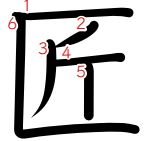
diglabo.com

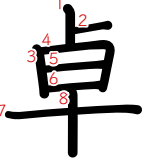


2きゅう 39かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



			
	音 トク		音 シヨウ
	・秘匿 ひとく ・隠匿 いんとく ・匿名 とくめい		・意匠 いしょう ・巨匠 きょしょう ・師匠 ししょう
	部首 かくしがまえ 10画		部首 はこがまえ 6画

			
	音 タク		訓 いや (しめる) いや (しむ) いや (しい)
	・卓越 たくえつ ・円卓 えんたく ・食卓 しよくたく		・卑劣 ひれつ ・卑しい いやしい ・卑しむ いやしむ
	部首 じゅう 8画		部首 じゅう 9画





2きゅう 39かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



厘

厘

音

リン

・ 厘毛 りんもう
 ・ 九分九厘 くぶくりん
 ・ 一分一厘 いちぶんいちりん

部首 厘 がんだれ 9画

卸

卸

訓

おろし

おろす

・ 卸売 おろしうり
 ・ 卸値 おろしね
 ・ 卸す おろす

部首 卸 ふしづくり 9画

地

地

音

ジ チ

・ 地下 ちか
 ・ 地面 じめん
 ・ 地図 ちず

部首 地 つちへん 6画

一

一

訓

音

ひと いち
 と ツ チ
 (三)

・ 一月 いちがつ
 ・ 一年 いちねん
 ・ ひとつ

部首 一 いち 1画





2きゅう 39かん たんい1 よみのれんしゅ
う2

なまえ



匿		匠		卑	
	音 トク		音 シヨウ		訓 いや (しめる)
	・秘匿 ひとく		・意匠 いしょう		・卑屈 ひくつ
	・隠匿 いんとく		・巨匠 きょしょう		・卑劣 ひれつ
	・匿名 とくめい		・師匠 ししょう		・卑しめる いやしめる

部首
かくしがまえ
10画

部首
はこがまえ
6画

部首
じゅう
9画





2きゅう 39かん たんい1 A

なまえ



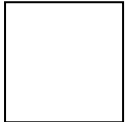
/ 16

6

ルネサンスの

巨

きよ



が描いた絵

5

お正月のある



いち

月

がつ

は寒い

4

小学校に入って



いち

年

ねん

がたつ

3



おろし

値

ね

で安く仕入れる

2

弱者をだますのは



ひ

劣

れつ

だ

1

落語の

師

し



しょう

に弟子入りする

12

地図

で国の場所をさがす

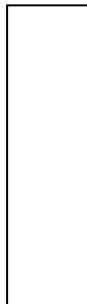


11

両者の差は

厘毛

にすぎない

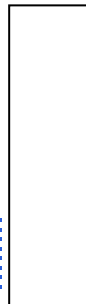


10

焼きたてのパンが

食卓

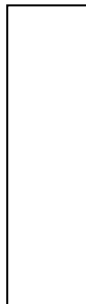
に並ぶ



9

匿名

でアンケートに答える



8

父は野菜を



おろし

売

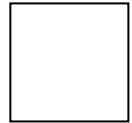
う

り

する

7

大国に



ひ

屈

くつ

な外交を続ける

16

モグラは

地下

にトンネルをほる



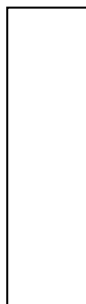
15

この勝負は

九分

九厘

こちらの勝ちだ



14

卓球

の試合でスマッシュを決める

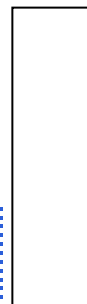


13

インターネットの

匿名性

を悪用した書き込み





2きゅう 39かん たんい1 B

なまえ



/ 16

6

九く
分ぶ
九く

終わりった

5

各国の代表が

円えん

を囲たむ

4

ち

図ずで駅えきまでの道みちを調しらべる

3

両者の差は

りん

毛もう
ににすぎない

2

焼きたてのパンが

食しょく

に並たぶ

1

とく

名めいでアンケートに答こたえる

12

他人の不幸を喜ぶ 卑ひしい心を恥はじる

11

おやつクッキーを一つずつくばる

10

農家が野菜を市場に卸おす

9

弱者をだますのは卑ひ劣りゃくだ

8

落語の師匠に弟子入りする

7

雨で

じ

面めん

がぬれている

16

茶道の宗匠に作法を習う

15

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ

14

卸値で安く仕入れる

13

職業で人を卑ひしむべきではない



2きゅう 39かん たんい1 B-2

なまえ



/ 15

5

一いち
分ぶ
一いち

りん
たがわす

4

家計簿をつけるのに

でん
たく
を使う

3

職人の

たく

越えつ
した技に見入る

2

記者が取材源を

ひ
秘
とく
する

1

差し押さえ前に財産を

いん
隠
とく
する

10

雨がふって
一日中
外で遊べない

そと
あそ

9

カレンダーをめくると六月一日だった

一日

8

不正な手段は自らを卑しめ
行いだ

卑しめ
行いだ

7

広い

と
土
ち
に家を建てる

6

ち
下
か
から水がわき出る

15

祖父は乾物の卸問屋を営む

卸問屋
を営む

14

この店は卸値に近い価格で売る

卸値
に近い価格で売る

13

昔は男尊女卑の考えが強かった

男尊女卑
の考えが強かった

12

新しい製品のデザインを意匠権で守る

意匠権
で守る

11

寺の仏像は名匠の作と伝わる

名匠
の作と伝わる





2きゅう 39かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



			
	訓 音 ふた ソウ		訓 また
	・ 双 眼鏡 ・ 双 葉 ・ 双 方		・ 又 聞き ・ 又 請け ・ 又 は
	部首 双 また 4画		部首 又 また 2画

			
	音 リ		音 キツ キチ
	・ 税 吏 ・ 能 吏 ・ 官 吏		・ 吉 報 ・ 不 吉 ・ 吉 日
	部首 吏 くち 6画		部首 吉 くち 6画



2きゅう 39かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



哲

音

テツ

・先哲 (せんとつ)
・変哲 (へんとつ)
・哲学 (ていがく)

部首
哲 10 画
くち

哀

訓

音

あわ
(れむ)あわ
(れ)

アイ

・哀れむ (あわれむ)
・悲哀 (ひあい)
・哀れ (あわれ)

部首
哀 9 画
くち

死

訓

音

し
(ぬ)

シ

・死 (し) 角 (かく)
・死守 (ししゅ)
・死語 (しご)

部首
死 6 画
かばねへん

頭

訓

音

かし
ら

あたま

ト

ズ

トウ

・先頭 (せんとう)
・教頭 (きょうとう)
・頭 (あたま)

部首
頭 16 画
おおがい





2きゅう 39かん たんい2 A

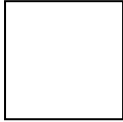
なまえ



/ 16

6

初孫誕生の

報
が届く

5

友人の話を

聞
き
する

4

校長の代わりに

教



が来る

3

人生の

悲



を描いた小説

2



日

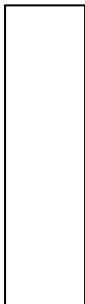
を選んで式を挙げる

1

仕事を

請
け
に出す

12

おじいさんが使う言葉の中には
死語もある

11

大学で西洋の哲学を学ぶ



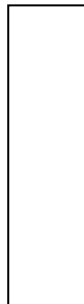
10

明治の官吏が欧米を視察した



9

裁判官が双方の言い分を聞く



8

リレーで兄が

先



を走る

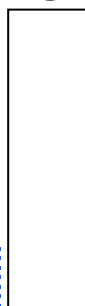
7

喜怒

楽
を表す

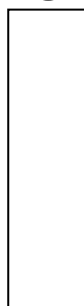
16

山で道にまよったが九死に一生をえた



15

哲人と呼ばれた古代の王



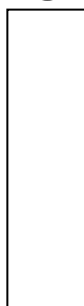
14

火災の現場で消防吏員が指揮を執る



13

朝顔の双葉が土から出てきた





2きゅう 39かん たんい2 B

なまえ



/ 17

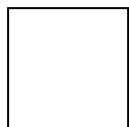
6

大岡忠相は

能のう

として知られる

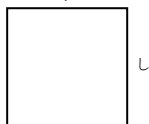
5

眼鏡がんきょう

でクジラを採す

4

昔は言った言葉が

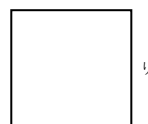
語ごになる

3

大学で西洋の

学がくを学ぶ

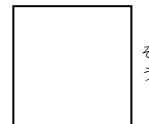
2

明治の官かん

が欧米を視察した

1

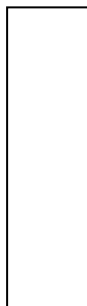
裁判官が

方ほうの言い分を聞く

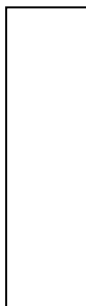
12

シャンプーをあわ立てて頭あたまをあらう

11

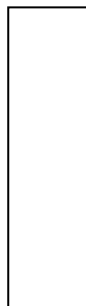
寒さに震える小鳥が哀かなれだ

10

吉日きちじつを選んで式を挙げる

9

住所又は電話番号を記入する

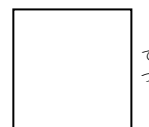


8

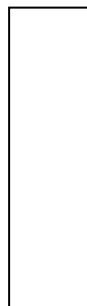
一点のリードを

守しゅする

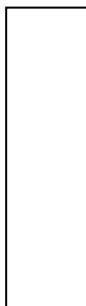
7

何の変へんもない石

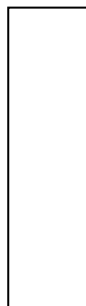
17

ラーメン屋の行列れつの先頭せんとうにならぶ

16

今回は又またとない好機こうきだ

15

負けた相手を哀かなれむのは失礼だ

14

人生の悲哀ひがいを描いた小説

13

昔の人は日食を不吉ふきちの印と考えた



2きゅう 39かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



			
	音 カン		音 ケイ
	・喚問 かんもん ・喚声 かんせい ・喚起 かんき		・啓示 けいじ ・啓発 けいはつ ・拝啓 はいけい
	部首  くちへん 12画		部首  くち 11画

			
	音 シヨク		音 キツ
	・囁望 しよくぼう ・囁託 しよくたく ・委囁 いしよく		・喫煙 きつえん ・喫茶店 きつさてん ・満喫 まんきつ
	部首  くちへん 15画		部首  くちへん 12画



2きゅう 39かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



埋

2 1 3 4 5 6 7 8 9 10	埋
訓	音
う (もれる)	マイ
う (まる)	
う (める)	
・埋 う まる	・埋 う める
・埋 う まる	・埋 う める
・埋 う まる	・埋 う める
部首	つちへん
埋	10画

坑

2 1 3 4 5 6 7	坑
訓	音
	コウ
・坑 こうない	・炭坑 たんこう
・坑 こうない	・炭坑 たんこう
・坑 こうない	・炭坑 たんこう
部首	つちへん
坑	7画

灯

3 1 2 4 5 6	灯
訓	音
ひ	トウ
・街 がいとう	・灯 とうだい
・街 がいとう	・灯 とうだい
・街 がいとう	・灯 とうだい
部首	ひへん
灯	6画

候

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	候
訓	音
そうろう	コウ
・時 じこう	・気 きこう
・時 じこう	・気 きこう
・時 じこう	・気 きこう
部首	にんべん
候	10画





2きゅう 39かん たんい3 よみのれんしゅ
う2

なまえ



喚	喚	啓	啓	埋	埋
	音 カン		音 ケイ		訓 音 う (もれる) う (まる) う (める) マイ
	・ 喚問 かんもん ・ 喚声 かんせい ・ 喚起 かんき		・ 啓示 けいじ ・ 啓発 けいはつ ・ 拝啓 はいけい		・ 埋設 まいせつ ・ 埋蔵 まいざう ・ 埋もれる うもれる

部首
喚 くちへん 12画

部首
啓 くち 11画

部首
埋 つちへん 10画





2きゅう 39かん たんい3 A

なまえ



/ 17

6

新しい案が

天^{てん}のよう
に浮かぶ

5

黒い雲は雨の

兆^{ちよう}

だ

4

山の

天^{てん}が急に
変わる

3

口^{こう}から作業員が
出てくる

2

海辺で夏休みを

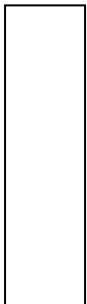
満^{まん}

する

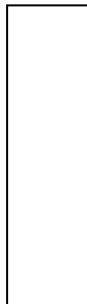
1

拝^{はい}に対する結びは
敬具だ

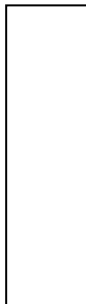
12

暗い部屋の
電灯^{でんとう}
をつける

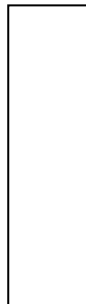
11

この山には金
が埋蔵^{まいざう}
されている

10

画家に壁画の制作を
委嘱^{いしよく}
する

9

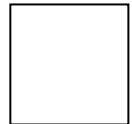
交通安全への注意を
喚起^{くわんき}
する

8

炭^{たん}節^{ぶし}を盆踊り
で踊る

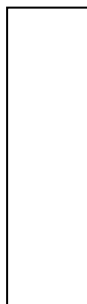
7

荷を積むと船の

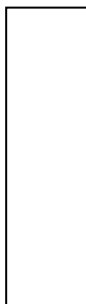
水^{すい}

が深くなる

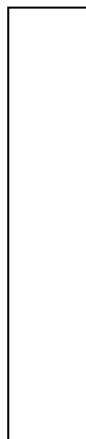
17

電灯^{でんとう}
を消してふとんに入る

16

工場の嘱託^{しよくたく}
医^いが社員の健康相談に乗る

15

裁判所から召喚^{しやうくわん}
状^{じやう}が届く

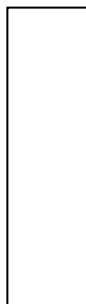
14

開幕戦のスタンドが観客で埋まる



13

校庭にタイムカプセルを埋める





2きゅう 39かん たんい3 A-2

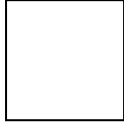
なまえ



/ 15

5

駅前の



きつ

茶店

に入る

4

預言者が神の



けい

示

を受ける

3

人権について市民を



けい

発

する

2

手紙に

時



こう

のあいさつを書く

1

南の島は暖かい

気



こう

だ

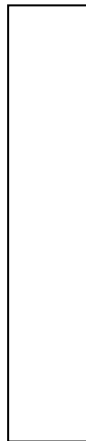
10

国会で証人喚問が行われる



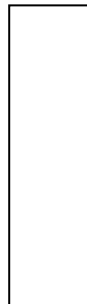
9

注意喚起の放送が流れる



8

優れた作品が世に知られず埋もれる



7

炭鉱の



こう

内

からガスを抜く

6



きつ

煙

は二十歳になってから

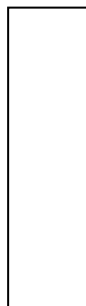
15

街灯の明かりで道が見える



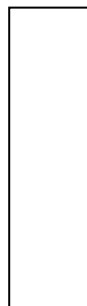
14

みさきの先に白い灯台が立つ



13

試験の穴埋め問題で点を取る



12

市から審議会の委員状が届く



11

旅先で囁目の景色を俳句にする





2きゅう 39かん たんい3 B

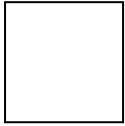
なまえ



/ 16

6

定年後は



しよく

託

たく

として働く

5

攻め込む兵の



かん

声

せい

が響く

4

暗い部屋の

電

でん



とう

をつける

3

この山には金が



まい

蔵

ぞう

されている

2

画家に壁画の制作を

委

い



しよく

する

1

交通安全への注意を



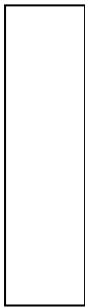
かん

起

き

する

12

山の
天候
が急に変わる

11

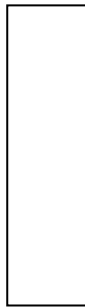
坑口
から作業員が出てくる

10

海辺で夏休みを満喫する



9

拝啓
に対する結びは敬具だ

8



とう

台

だい

の光が船を守る

7

道路の下に水道管を



まい

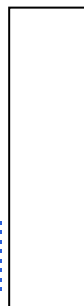
設

せつ

する

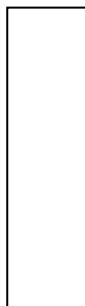
16

エネルギー革命で炭坑の閉山が相次いだ



15

少子化は喫緊の課題だ



14

自己啓発の本を読む



13

運動会の日は天候にめぐまれた





2きゅう 39かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

海辺で夏休みを

満



する

7

拝



に対する結びは敬具だ

6

人生の

悲



を描いた小説

5



日

を選んで式を挙げる

4

仕事を



請け

に出す

3



値

で安く仕入れる

2

弱者をだますのは



劣

だ

1

落語の

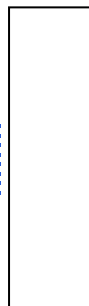
師



に弟子入りする

16

裁判官が双方の言い分を聞く



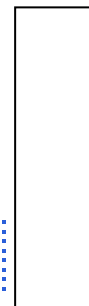
15

両者の差は厘毛にすぎない



14

焼きたてのパンが食卓に並ぶ



13

匿名でアンケートに答える



12

山の天



が急に変わる

11

校長の代わりに

教



が来る

10

小学校に入って



年

がたつ

9



口

から作業員が出てくる

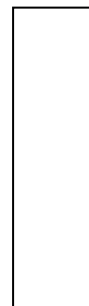
24

暗い部屋の電灯をつける



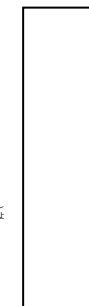
23

おじいさんが使う言葉の中には死語もある



22

地図で国の場所をさがす



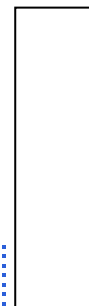
21

この山には金が埋蔵されている



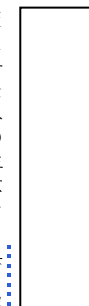
20

画家に壁画の制作を委嘱する



19

交通安全への注意を喚起する



18

大学で西洋の哲学を学ぶ



17

明治の官吏が欧米を視察した





2きゅう 39かん ふりかえり3B

なまえ



/ 24

8

画家に壁画の制作を

委



する

7

交通安全への注意を



起

する

6

大学で西洋の



学

を学ぶ

5

明治の

官



が欧米を視察した

4

裁判官が



方

の言い分を聞く

3

両者の差は



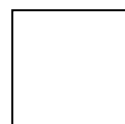
毛

にすぎない

2

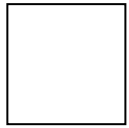
焼きたてのパンが

食



に並ぶ

1



名

でアンケートに答える

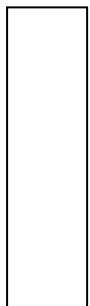
16

住所又は電話番号を記入する



15

農家が野菜を市場に卸す



14

弱者をだますのは卑劣だ



13

落語の師匠に弟子入りする



12

暗い部屋の

電



をつける

11

昔はやった言葉が



語

になる

10



図

で駅までの道を調べる

9

この山には金が



蔵

されている

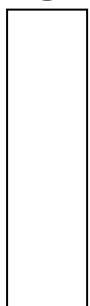
24

山の天候が急に変わる



23

シャンプーをあわ立てて頭をあらう



22

おやつクッキーを一つずつくばる



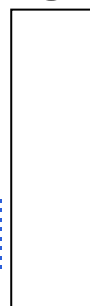
21

坑口から作業員が出てくる



20

海辺で夏休みを満喫する



19

拝啓に対する結びは敬具だ



18

寒さに震える小鳥が哀れだ



17

吉日を選んで式を挙げる





2きゅう 39かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



塗

訓

ぬ

(る)

音

ト

- ・塗料 とりょう
- ・塗装 とそう
- ・塗る ぬる

部首

塗
土

つち

13
画

塊

訓

かたまり

音

カイ

- ・団塊 だんかい
- ・金塊 きんかい
- ・塊 かたまり

部首

塊
土

つちへん

13
画

墨

訓

すみ

み

音

ボク

ク

- ・水墨画 すいぼくが
- ・墨染め すみぞめ
- ・白墨 はくぼく

部首

墨
土

つち

14
画

墜

音

ツイ

イ

- ・墜落 たいらく
- ・失墜 しつたい
- ・撃墜 げきたい

部首

墜
土

つち

15
画



2きゅう 39かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



𧰨

音

コン

- ・未開壘 みかいこん
- ・壘田 こんでん
- ・開壘 かいこん

部首
𧰨 16画

墳

音

フン

- ・円墳 えんぶん
- ・墳墓 ふんぼ
- ・古墳 こふん

部首
墳 15画

許

訓

ゆる(す)

音

キヨ

- ・特許 とくきょ
- ・許可 きょか
- ・許す ゆるす

部首
許 11画

増

訓

ふ(やす)

音

ゾウ

- ・増員 ぞういん
- ・急増 きゅうぞう
- ・増加 ぞうか

部首
増 14画





2きゅう 39かん たんい4 A

なまえ



/ 16

6

夏はプールの客が

急

きゅう

ぞう

する

5

祖父は

団

だん

かい

の世代だ

4

町の人口が少しずつ

ぞう

加

か

する

3

巨大な

古

こ

ふん

を空から見る

2

戦時中に敵機を

撃

げき

つい

した記録

1

海底から

金

きん

かい

が見つかる

12

謝った弟を姉が許す

11

江戸時代に荒地を開墾した

10

明治の教室では白墨を使った

9

焼いたパンにバターを塗る

8

エジプトの王の

墓

ふん

墓

を調査する

7

幕府の権威が

失

しつ

つい

する

16

市の許可を得て広場で祭りを開く

15

開墾地に麦の種をまく

14

墨染めの衣の僧が歩く

13

車の塗装がはげてきた





2きゅう 39かん たんい4 B

なまえ



/ 16

6

雪舟の

水



画

を見る

5

外壁用の

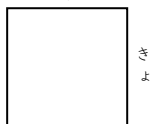


料

をかう

4

外で遊ぶには先生の



可

がいる

3

江戸時代に荒地を

開

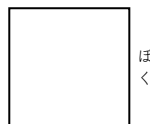


した

2

明治の教室では

白



を使った

1

車の



装

がはけてきた

12

町の人口が少しずつ増加する



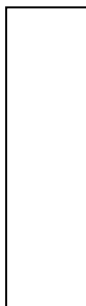
11

巨大な古墳を空から見る



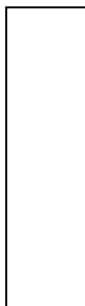
10

戦時中に敵機を撃墜した記録



9

湿気で砂糖が塊になる



8

発明した機械の

特



を取る

7

朝廷が

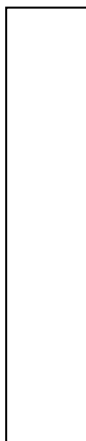


田

の私有を認めた

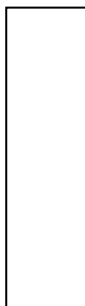
16

前方後円墳は鍵穴の形をしている



15

山中で墜落事故の機体が見つかった



14

お手伝いでおこづかいが増える



13

海底から金塊が見つかる





2きゅう 39かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



奉

奉

訓

音

たてまつ
(る)

ブ

ホウ

・奉納 ほんのう
・奉仕 ほうし
・奉る たてまつる

部首

奉

だい

8画

壇

壇

音

タン

ダン

・演壇 えんだん
・仏壇 ぶつだん
・花壇 かだん

部首

壇

つちへん

16画

奪

奪

訓

音

うば
(う)

ダツ

・奪回 だっかい
・争奪 そうだつ
・奪う うばう

部首

奪

だい

14画

契

契

訓

音

ちぎ
(る)

ケイ

・契機 けいき
・契約 けいやく
・契る ちぎる

部首

契

だい

9画





2きゅう 39かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



妨

妨

訓

さまた
(ける)

音

ボウ

- ・業務妨害
ぎやうむぼうがい
- ・妨げ
さまたげ
- ・妨害
ぼうがい

部首

妨

おんなへん

7画

如

如

音

ニョ
ジョ

- ・突如
とつじょ
- ・如來
にょらい
- ・欠如
けつじょ

部首

如

おんなへん

6画

預

預

訓

あず
(かる)

音

ヨ

- ・預貯金
よちよきん
- ・預かり物
あずかりもの
- ・預金
よきん

部首

預

おおがい

13画

探

探

訓

さぐ
(る)

音

タン

- ・探査
たんさ
- ・探検
たんけん
- ・探す
さがす

部首

探

てへん

11画





2きゅう 39かん たんい5 A

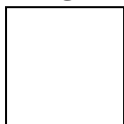
なまえ



/ 16

6

けがを



けい

機

に生活を見直す

5

祖母が毎朝

仏

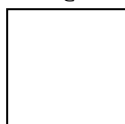


だん

に手を合わせる

4

ほらあなの中を



たん

検

けん

する

3

責任感が

欠



じょ

している

2

スマートフォンの



けい

約

やく

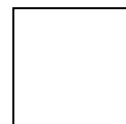
を結ぶ

1

駅前の

花

か



だん

を手入れする

12

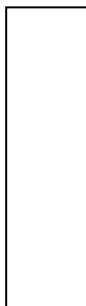
お年玉を銀行に
預金する

11

デモ隊が工事を
妨害する

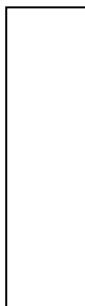
10

冬山では冷たい風が体温を奪う



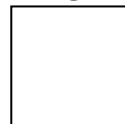
奪う

9

創業者を名誉会長に
奉る

8

ロケットで月を



たん

査

さ

する

7

晴れていた空が

突

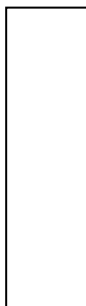
とつ



じょ

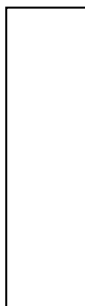
暗くなった

16

こづかいを少しずつ
預金している

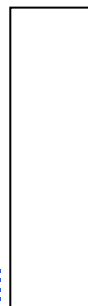
している

15

隣の話し声が勉強の
妨げになる

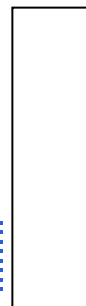
になる

14

三つの高校が優勝旗を
争奪する

する

13

医師として社会に
奉仕する

する





2きゅう 39かん たんい5 B

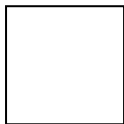
なまえ



/ 16

6

敵に取られた城を



だつ

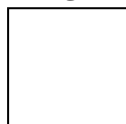
回

かい

する

5

書道部が神社に書を



ほう

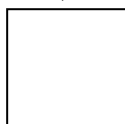
納

のう

する

4

お年玉を銀行に



よ

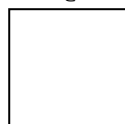
金

きん

する

3

デモ隊が工事を



ぼう

害

がい

する

2

三つの高校が優勝旗を

争

そう



だつ

する

1

医師として社会に



ほう

仕

し

する

12

図書館で読みたい本を

探す



11

責任感が欠如している



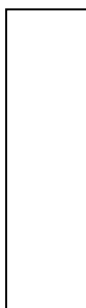
欠如

している

10

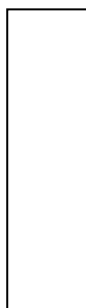
幼なじみの二人が将来を

契約する



9

駅前の花壇を手入れする



花壇

を手入れする

8



あず

かり物

もの

を返す

7

業務

ぎよう

む



ほう

害

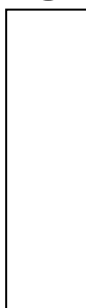
がい

で訴える

16

友達と近所の林を

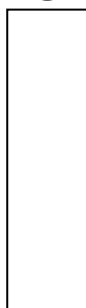
探検する



15

大学を出て中学校の

教壇に立つ



14

古寺で如来の像を拝む



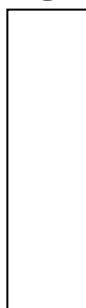
如来

の像を拝む

13

スマートフォンの

契約を結ぶ





2きゅう 39かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



娯

娯

音

ゴ

・娯楽
こく
・娯楽室
こくしつ
・大衆娯楽
たいしゅうこく

部首

娯

おんなへん

10
画

姫

姫

訓

ひめ

・舞姫
まいひめ
・織姫
おりひめ
・姫君
ひめぎみ

部首

姫

おんなへん

10
画

婿

婿

訓

むこ

音

セイ

・花婿
はなむこ
・女婿
じよせい
・娘婿
むすめむこ

部首

婿

おんなへん

12
画

婆女

婆女

音

バ

・老婆
らうば
・産婆
さんば
・塔婆
とうば

部首

婆女

おんな

11
画



2きゅう 39かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



腰

腰

訓

音

こし

ヨウ

・足腰
あしこし
・弱腰
よわこし
・物腰
ものこし

捕

捕

訓

音

つか
(まる)つか
(まえる)と
(る)と
(らわれる)と
(らえる)

ホ

・捕虫網
ほちゅうあみ
・逮捕
たいほ
・捕手
ほしゅ

嫁

嫁

訓

音

とつ
(ぐ)

よめ

カ

・花嫁
はなよめ
・降嫁
こうか
・嫁ぐ
とつぐ

部首
腰
にくづき
13
画

部首
捕
てへん
10
画

部首
嫁
おんなへん
13
画





2きゅう 39かん たんい6 A

なまえ



/ 10

5

昔は映画が人々の
娯楽だった

4

政府の

弱^{よわ}

の外交が批判される

3

店員の

物^{もの}

が柔かい

2

山奥で一人暮らす

老^{ろう}

の物語

1

城主の

ひめ

君^{きみ}

が他国に嫁ぐ

10

調査船が深海の生物を捕獲する

9

娯楽映画の監督として名を上げる

8

元首相の女婿が選挙に立候補した

7

捕手が投手にサインを出す

6

祝宴で花婿があいさつをする





2きゅう 39かん たんい6 A-2

なまえ



/ 14

5

墓に新しい

塔



を立てる

4

昔は

産



が出産を助けた

3

明治の名作の

舞



を国語で読む

2

七夕に

織



と彦星の話を聞く

1

教会で

花

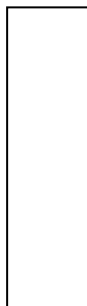


がベールをかぶる

10

テレビの
娯楽番組
を見て笑う

9

駅前に
娯楽施設
ができる

8

面倒な役に

逃げ



になる

7

毎朝歩いて

足



を鍛える

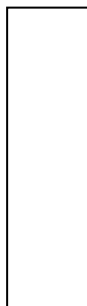
6

兄

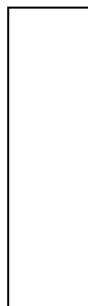


は看護師として働く

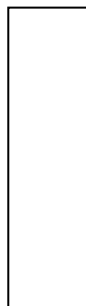
14

逃げ出したペットの犬を
捕まえる

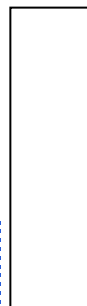
13

わなでイノシシを
生け捕りにする

12

祖父は農家に
婿入りした

11

平安時代の結婚は
婿取りの形だった



2きゅう 39かん たんい6 B

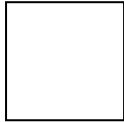
なまえ



/ 15

5

社長が

娘 むすめ

に会社を継がせる

むこ

4

こ楽室 らくしつ

で卓球をする

3

ほ手 しゅ

が投手にサインを出す

2

祝宴で

花 はな

があいさつをする

むこ

1

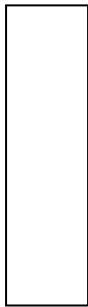
昔は映画が人々の

こ楽 らく

だった

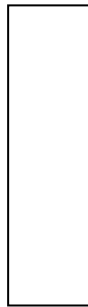
10

店員の物腰が柔かい



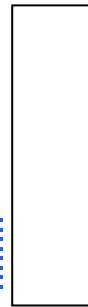
9

皇族の女性が民間に嫁ぐ



8

山奥で一人暮らしの老婆の物語



7

城主の姫君が他国に嫁ぐ



6

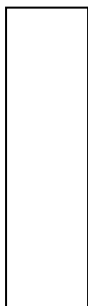
警察が犯人を

逮 たいほ

する

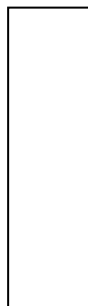
15

夏休みから受験勉強に本腰を入れる



14

老婆心ながら一言忠告する



13

白雪姫の絵本を英語で読み聞かせる



12

教会で花嫁がペールをかぶる



11

幕末に皇女が將軍家へ降嫁した





2きゅう 39かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

巨大な

古



を空から見る

7

海底から

金



が見つかる

6



口

から作業員が出てくる

5

拝

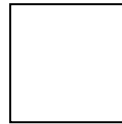


に対する結びは敬具だ

4

人生の

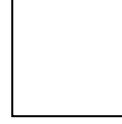
悲



を描いた小説

3

仕事を



請け

に出す

2



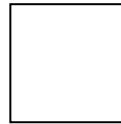
値

で安く仕入れる

1

落語の

師



に弟子入りする

16

幼なじみの二人が将来を契る



15

戦時中に敵機を撃墜した記録



14

海辺で夏休みを満喫する



13

吉日を選んで式を挙げる



12

弱者をだますのは卑劣だ



11

城主の



君

が他国に嫁ぐ

10

責任感が

欠



している

9

駅前の

花



を手入れする

24

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



23

店員の物腰が柔らかい



22

図書館で読みたい本を探す



21

町の人口が少しずつ増加する



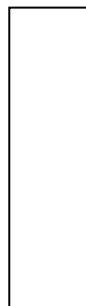
20

山の天候が急に変わる



19

シャンプーをあわ立てて頭をあらう



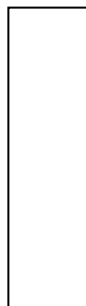
18

おやつのお菓子を一つずつくばる



17

山奥で一人暮らす老婆の物語





2きゅう 39かん ふりかえり6 A-2

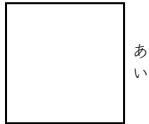
なまえ



/ 24

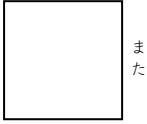
8

喜怒

楽
を表す

7

借りた本を

貸し
する

6

友人の話を

聞き
する

5

魚市場の

仲



が魚を競り落とす

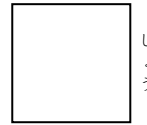
4

父は野菜を

売り
する

3

意

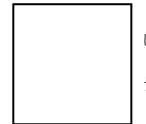


を凝らした建物

2

ルネサンスの

巨



が描いた絵

1

教会で

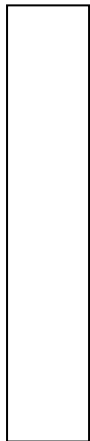
花



がペールをかぶる

16

雨がふって一日中、外で遊べない



15

カレンダーをめくると六月一日だった



14

祖父は

団



の世代だ

13

炭鉱の



内

からガスを抜く

12

炭



節

を盆踊りで踊る

11

預言者が神の

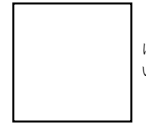


示

を受ける

10

人権について市民を



発

する

9

下町の人々の



歓

を描く

24

優勝候補が初戦で思わぬ敗北を喫する



23

少子化は喫緊の課題だ



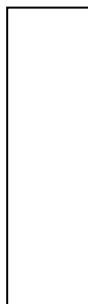
22

昔の人は日食を不吉の印と考えた



21

白いキジの献上を吉兆として年号を改めた



20

身分の尊卑を問わず人材を集めた



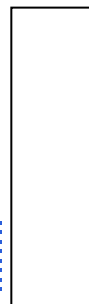
19

昔は男尊女卑の考えが強かった



18

北海道と沖縄では気候がちがう



17

運動会の日は天候にめぐまれた





2きゅう 39かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

暗い部屋の

電

とう

をつける

7

昔は言った言葉が

語

になる

6

祝宴で

花

むこ

があいさつをする

5

三つの高校が優勝旗を

争

だつ

する

4

明治の教室では

白

ぼく

を使った

3

画家に壁画の制作を

委

しよく

する

2

明治の

官

り

が欧米を視察した

1

焼きたてのパンが

食

たく

に並ぶ

16

交通安全への注意を喚起する

15

大学で西洋の哲学を学ぶ

14

裁判官が双方の言い分を聞く

13

両者の差は厘毛にすぎない

12

匿名でアンケートに答える

11

家計簿をつけるのに

電

たく

を使う

10

お年玉を銀行に

よ

金

する

9

外で遊ぶには先生の

可

きよ

がいる

24

情報の秘匿性を高める

23

捕手が投手にサインを出す

22

昔は映画が人々の娯楽だった

21

デモ隊が工事を妨害する

20

創業者を名誉会長に奉る

19

江戸時代に荒地を開墾した

18

焼いたパンにバターを塗る

17

この山には金が埋蔵されている





2きゅう 39かん ふりかえり6 B-2

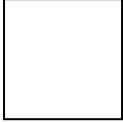
なまえ



/ 24

8

雨で

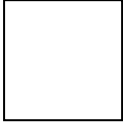


面

がぬれている

7

将来を



望

される若手の研究者

6

定年後は



託

として働く

5

ローマの

税



は民衆に憎まれた

4

大岡忠相は

能



として知られる

3

職人の



越

した技に見入る

2

各国の代表が

円



を囲む

1

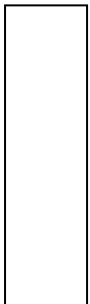


図

で駅までの道を調べる

16

双生児



の研究で遺伝の影響を調べる

15

朝顔の双葉



が土から出てきた

14

時計職人は一分一厘



の狂いも許さない

13

この勝負は九分九厘



こちらの勝ちだ

12

終戦直後に隠匿物資



が摘発された

11

インターネットの匿名性



を悪用した書き込み

10

書家の

遺



を展示する

9

雪舟の

水

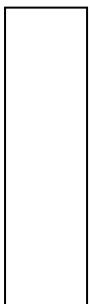


画

を見る

24

ごまかしがばれて取の上塗り



になる

23

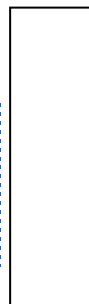
大人向けの塗り絵



が人気だ

22

干潟の埋め立て



に住民が反対する

21

試験の穴埋め



問題で点を取る

20

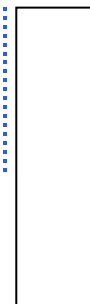
国会で証人喚問



が行われる

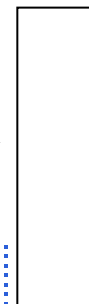
19

注意喚起の放送が流れる



18

仏典に説かれた深い哲理



を味わう

17

哲人と呼ばれた古代の王





2きゅう 39かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

厘

部首

5

卸

部首

4

卓

部首

3

卑

部首

2

匿

部首

1

匠

部首

12

哲

部首

11

哀

部首

10

吏

部首

9

吉

部首

8

双

部首

7

又

部首

18

埋

部首

17

坑

部首

16

囑

部首

15

喫

部首

14

喚

部首

13

啓

部首





2きゅう 39かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

墾

部首

5

墳

部首

4

墨

部首

3

墜

部首

2

塗

部首

1

塊

部首

12

妨

部首

11

如

部首

10

奪

部首

9

契

部首

8

奉

部首

7

壇

部首

17

嫁

部首

16

婿

部首

15

婆

部首

14

娛

部首

13

姫

部首





2きゅう 39かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	険しい山塊を縦走する	7	湿気で砂糖が塊になる	6	古墳には豪族が埋葬された	5	地中から出た埋もれ木で器を作る	4	双発のプロペラ機が離島へ飛ぶ	3	朝顔の双葉が土から出てきた	2	大国に卑屈な外交を続ける	1	他人の不幸を喜ぶ卑しい心を恥じる
16	セールの初日に商品の奪い合いになる	15	宝石店で指輪が強奪された	14	三国志の英雄たちは義兄弟の契りを結んだ	13	けがを契機に生活を見直す	12	墨染めの衣の僧が歩く	11	雪舟の水墨画を見る	10	大人向けの塗り絵が人気だ	9	戦て民が塗炭の苦しみをなめる
24	シャンプーをあわ立てて頭をあらう	23	歓送迎会は部長の音頭で乾杯する	22	秋の野原に嫁菜の花が咲く	21	幕末に皇女が將軍家へ降嫁した	20	竹取物語で姫は婿選の条件に難題を出す	19	元首相の女婿が選挙に立候補した	18	隣の話し声が勉強の妨げになる	17	野党が長い演説で議事妨害をする





2きゅう 39かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

吉凶

5

双発

4

円卓

3

卑屈

2

匿名

1

師匠

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

温暖

左右

急行

読書

未定

14

坑口

13

囑託

12

喫水

11

召喚

10

啓示

9

先哲

8

哀歓

7

能吏

20

古墳

19

白墨

18

墜落

17

塗布

16

鉄塊

15

埋没



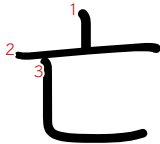


2きゅう 39かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



越		悲		師													
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>こ (える)</td><td>こ (す) エツ</td></tr></table>	訓	音	こ (える)	こ (す) エツ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>かな (しむ)</td><td>かな (しい) ヒ</td></tr></table>	訓	音	かな (しむ)	かな (しい) ヒ		<table><tr><th>音</th></tr><tr><td>シ</td></tr></table>	音	シ		
訓	音																
こ (える)	こ (す) エツ																
訓	音																
かな (しむ)	かな (しい) ヒ																
音																	
シ																	
	<table><tr><td>・ 追越す おいこす</td><td>・ 引越す ひっこし</td><td>・ 越冬 えつとう</td></tr></table>	・ 追越す おいこす	・ 引越す ひっこし	・ 越冬 えつとう		<table><tr><td>・ 悲運 ひうん</td><td>・ 悲劇 ひげき</td><td>・ 悲鳴 ひめい</td></tr></table>	・ 悲運 ひうん	・ 悲劇 ひげき	・ 悲鳴 ひめい		<table><tr><td>・ 技師 ぎし</td><td>・ 医師 いし</td><td>・ 教師 きょうし</td></tr></table>	・ 技師 ぎし	・ 医師 いし	・ 教師 きょうし			
・ 追越す おいこす	・ 引越す ひっこし	・ 越冬 えつとう															
・ 悲運 ひうん	・ 悲劇 ひげき	・ 悲鳴 ひめい															
・ 技師 ぎし	・ 医師 いし	・ 教師 きょうし															
	<table><tr><th>部首</th><th>12画</th></tr><tr><td>越</td><td>そうによう</td></tr></table>	部首	12画	越	そうによう		<table><tr><th>部首</th><th>12画</th></tr><tr><td>悲</td><td>こころ</td></tr></table>	部首	12画	悲	こころ		<table><tr><th>部首</th><th>10画</th></tr><tr><td>師</td><td>はば</td></tr></table>	部首	10画	師	はば
部首	12画																
越	そうによう																
部首	12画																
悲	こころ																
部首	10画																
師	はば																

亡		方													
	<table> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>な (い)</td> <td>モウ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボウ</td> </tr> </table>	訓	音	な (い)	モウ		ボウ		<table> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>かた</td> <td>ホウ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ホウ</td> </tr> </table>	訓	音	かた	ホウ		ホウ
訓	音														
な (い)	モウ														
	ボウ														
訓	音														
かた	ホウ														
	ホウ														
	・ 興亡 こうぼう ・ 亡命 ぼうめい ・ 存亡 そんぼう		・ 方言 ほうげん ・ 地方 ちほう ・ 方向 ほうこう												
	<table> <tr> <th>部首</th> <th>3画</th> </tr> <tr> <td>亡</td> <td>なべふた</td> </tr> </table>	部首	3画	亡	なべふた		<table> <tr> <th>部首</th> <th>4画</th> </tr> <tr> <td>方</td> <td>ほう</td> </tr> </table>	部首	4画	方	ほう				
部首	3画														
亡	なべふた														
部首	4画														
方	ほう														





2きゅう 39かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



官	官 1 2 3 4 5 6 7 8	倍	倍 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	冒	冒 1 2 3 4 5 6 7 8 9
	音 カン		音 バイ		訓 音 おか ボウ (す)
	・ 警官 けい かん ・ 教官 きょう かん ・ 器官 き かん		・ 十倍 じゅう ばい ・ 三倍 さん ばい ・ 二倍 に ばい		・ 感冒 かん ぼう ・ 冒頭 ぼう とう ・ 冒険 ぼう けん
	部 首 官 う かん むり 8 画		部 首 倍 にん べん 10 画		部 首 冒 ひら び 9 画

仕	仕 1 2 3 4 5	楽	楽 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13
	訓 音 つか ジ シ (える)		訓 音 たの ラ ガ の ク の (しい)
	・ 仕上 し あげ ・ 仕方 しか た ・ 仕事 し こと		・ 気楽 き らく ・ 楽園 らく うえん ・ 音楽 おん がく
	部 首 仕 にん べん 5 画		部 首 楽 き 13 画





2きゅう 39かん ぶんや れんしゅう3

なまえ



望

望

訓

音

のぞ
(む)

モウ

ボウ

・失望
しつぼう・願望
がんぼう・希望
きぼう

部首

望

つき

11画

収

収

訓

音

おさ
(まる)おさ
(める)

シユウ

・回収
かいしゅう・収集
しゅうしゅう・収入
しゅうにゅう

部首

収

また

4画

徴

徴

音

チヨウ

・徴収
ちようしゅう・象徴
しやうちよう・特徴
とくちよう

部首

徴

ぎょうにんべん

14画

害

害

音

ガイ

・水害
すいがい・害虫
がいちゅう・公害
こうがい

部首

害

うかんむり

10画





2きゅう 39かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 14

4

対

中央

3

対

凡庸

2

対

歓喜

1

対

弟子

類
：類義語対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

ししょう・たくえつ・ちほう・ひあい

10

類

献身

9

類

慰安

8

類

役人

7

対

半減

6

対

末尾

5

対

生存

かんり・ごらく・しばう・ばいぞう・ほうし・ぼうとう

14

類

前兆

13

類

邪魔

12

類

期待

11

類

搾取

しゅうだつ・しょくぼう・ちょうこう・ぼうがい





2きゅう 39かん よじじゅくご

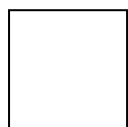
なまえ



/ 14

⑤

喜怒

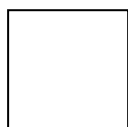


アイ

楽

④

大安



キチ

日

③

天下無



ソウ

②

高論



タク

説

①

官尊民

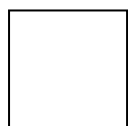


ビ

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

⑩

生殺与



ダツ

⑨

滅私



ホウ

公

⑧

文人



ボツ

客

⑦

道聴

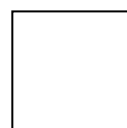


ト

説

⑥

明

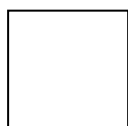


テツ

保身

⑭

九



シ

一生

⑬

心



トウ

滅却

⑫

歡天喜



チ

⑪

面目躍



ジョ





2きゅう 39かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 意少を凝らした建物

誤

正

2 差し押さえ前に財産を隠特する

誤

正

3 大國に非屈な外交を続ける

誤

正

4 焼きたてのパンが食宅に並ぶ

誤

正

5 一分一臨たがわず

誤

正

6 桑発のプロペラ機が離島へ飛ぶ

誤

正

7 明治の官痢が欧米を視察した

誤

正

8 人生の悲暖を描いた小説

誤

正

9 大学で西洋の鉄学を学ぶ

誤

正

10 預言者が神の傾示を受ける

誤

正

11 国会に証人を冠問する

誤

正

12 海辺で夏休みを満詰する

誤

正

13 将来を食望される若手の研究者

誤

正

14 炭黄節を盆踊りて踊る

誤

正

15 噴火で古代の都市が米没した

誤

正

16 祖父は団諧の世代だ

誤

正

17 戦で民が賭炭の苦しみをなめる

誤

正

18 故障した小型機が追落した

誤

正

19 雪舟の水木画を見る

誤

正

20 エジプトの王の噴墓を調査する

誤

正

21 島は未開紺のまだだ

誤

正

22 演段から聴衆に語りかける

誤

正

23 書道部が神社に書を芳納する

誤

正

24 経約書に署名する

誤

正





2きゅう 39かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



彼	1 2 3 4 5 6 7 8 彼	特	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 特	招	1 2 3 4 5 6 7 8 招
	訓 かの かれ		音 トク		訓 まね (く)
	部首 彼 ぎょうにんべん 8画		部首 特 うしへん 10画		部首 招 てへん 8画
	彼 かのじょ		特 とくしよく		招 てまねき
	彼 ひがんな		特 とっきゅう		招 しょうしゅう
	彼 ひがんな		特 とくべつ		招 しょうたい

僧	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 僧	輪	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 輪	拓	1 2 3 4 5 6 7 8 拓
	音 ソウ		訓 わ		音 タク
	部首 僧 にんべん 13画		部首 輪 くるまへん 15画		部首 拓 てへん 8画
	僧 そういん		輪 くびわ		拓 かいたくしゃ
	僧 こぞう		輪 ゆびわ		拓 かんたく
	僧 こうぞう		輪 しゃりん		拓 かいたく





2きゅう 39かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



鉄		愛		理	
	音 テツ		音 アイ		音 リ
	・ 鉄工 てつこう ・ 地下鉄 ちかてつ ・ 鉄道 てつどう		・ 愛好 あいこう ・ 愛読 あいどく ・ 愛犬 あいけん		・ 心理 しんり ・ 料理 りょうり ・ 理科 りか
	部 首 鉄 かねへん 13 画		部 首 愛 こころ 13 画		部 首 理 おうへん 11 画

詰		乾		刑	
	訓 つ (む) つ (まる) つ (める) 音 キツ		訓 かわ (かす) かわ (く) カン 音 カン		音 ケイ
	・ 詰め将棋 つめしょうぎ ・ 理詰め りづめ ・ 大詰め おおづめ		・ 乾電池 かんでんち ・ 乾杯 かんぱい ・ 乾燥 かんそう		・ 刑罰 けいばつ ・ 求刑 きゅうけい ・ 刑事 けいじ
	部 首 詰 ごんべん 13 画		部 首 乾 おつ 11 画		部 首 刑 りつとう 6 画





2きゅう 39かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 各国の代表が 円 えん □ タク を囲む	7 海を 干 かん □ タク して新田を開く	6 秋の土手に 岸 がん 花 ばな が咲く	5 大国に □ ヒ 屈 くつ な外交を続ける	4 おもちや屋で □ トク 売 ばい をしている	3 差し押さえ前に財産を 隠 いん □ トク する	2 意 い □ ショウ を凝らした建物	1 誕生日会に友達を 待 たい する
16 下町の人々の □ アイ 歓 かん を描く	15 兄は古いグローブを □ アイ 用 よう する	14 ゲームで相手の 心 しん □ リ を読む	13 ローマの 税 ぜい □ リ は民衆に憎まれた	12 チベットの山の □ ソウ 院 いん を訪ねる	11 裁判官が □ ソウ 方 ほう の言い分を聞く	10 九 く 分 ぶ 九 く □ リン 終わった	9 電車の 車 しゃ □ リン がレールの上を回る
24 議員が政府の失策を 難 なん □ キツ する	23 □ キツ 煙 えん は二十歳になってから	22 優勝を祝って □ カン 杯 ぱい する	21 攻め込む兵の □ カン 声 せい が響く	20 □ ケイ 期 き を終えて社会に戻る	19 預言者が神の □ ケイ 示 じ を受ける	18 大学で西洋の □ テツ 学 がく を学ぶ	17 この町には 電 てん □ テツ の駅がある

